

事 務 連 絡  
平成 26 年 9 月 26 日

都道府県畜産主務課長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課  
家 畜 防 疫 対 策 室 長

韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型）の発生について

平素より家畜衛生の推進に御理解・御協力いただき感謝申し上げます。

さて、昨夜、韓国当局から、国際獣疫事務局（OIE）に対し、韓国全羅南道靈岩（ヨンアム）郡の肉用あひる農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型）の発生が確認された旨の通報がありました。

今後、今シーズンの冬鳥の我が国への飛来が本格化するにともない、我が国への本病ウイルスの侵入リスクは一層高まるものと考えられます。

つきましては、別添の発生状況地図を適宜御活用の上、本事例について、全家きん飼養農家を含む畜産関係者等に周知いただきますようお願いいたします。また、先日発出した「平成 26 年度における高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の強化について」（平成 26 年 9 月 4 日付け 26 消安第 2841 号農林水産省消費・安全局長通知）を再度御確認いただき、引き続き、緊張感を持って、本病に関する注意喚起及び飼養衛生管理基準の遵守、異状の早期発見・通報等についての指導を徹底していただきますようお願いいたします。

なお、海外における高病原性鳥インフルエンザ等の発生状況等の必要な情報については、今後も当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、御活用いただきますようお願いいたします。

<農林水産省ホームページ：鳥インフルエンザに関する情報>

U R L : <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

# 韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型) の発生状況 (2014年1月～)

**家きんでの確認件数:  
213件(41市・郡)**



(初発)2014年1月16日  
全羅北道 高敞(コチャン)郡

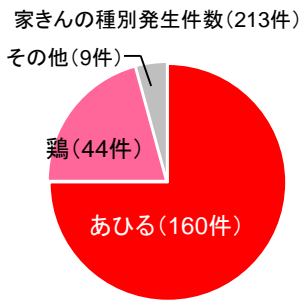
(再発)2014年9月24日  
全羅南道 靈岩(ヨンアム)郡

- : 家きんでH5N8が確認された市・郡
- ★ : 野鳥でH5N8が確認された市・郡
- (pink) : 家きんでH5N8が確認された道・特別自治市等

※ 日付は申告日  
 ※ 下線は更新点(9月3日時点から)  
 ※ 出典: 韓国農林畜産食品部 等

## 【家きんでの発生・対応状況】

- 1 発生状況(9月25日時点)
  - ・韓国当局の公表している発生件数: 30件
  - ・他に、発生農場周囲・疫学関連農場等183件でH5N8亜型鳥インフルエンザが確認。
- 2 殺処分(9月3日時点)
  - ・殺処分完了: 1,396万1千羽(548農家)
  - ・発生農場、疫学関連農場、各発生農場周囲の農場(500m又は3km内を対象)
- 3 その他
  - ・9月4日、全ての移動制限が解除されたが、9月24日、2か月ぶりに再発



## 【野鳥での検出・対応状況】

- 1 野鳥検査(8月14日時点)
  - ・陽性: 38件(トモエガモ10件、マガモ5件、ヒシクイ4件、カルガモ2件、コガモ2件、マガン2件、オオハクチョウ1件、ダイサギ1件、カイツブリ1件、オオバン1件、糞便等9件)
- 2 対応
  - ・野鳥の検出地点から10km内の家きん農場の移動制限措置、30km内の家きん農場の臨床調査、周辺道路・家きん農場の消毒

平成 26 年 9 月 26 日  
動物衛生課

## 【OIE 情報】韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について

韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について、2014年9月25日付けでOIEへ緊急報告がありましたのでお知らせいたします。

なお、我が国は2010年10月18日以降、韓国における低病原性鳥インフルエンザ（H7N7）の発生を受け、同国からの家きん、家きん肉等の輸入を停止しています。

出典：OIEウェブサイト（2014年9月25日付け）

[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=16153](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=16153)

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

### 【概要】

- ・発生数：1件（緊急報告）
- ・発生日：2014年9月24日
- ・OIEへの報告日：2014年9月25日
- ・血清型：H5N8（高病原性）

### 【発生状況】

- ・9月24日：全羅南道 靈岩郡 都浦面の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
肉用あひる	21,000	1,200	1,200	19,800	0

### 【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・獣医当局は疫学調査を実施中

### 【対応】

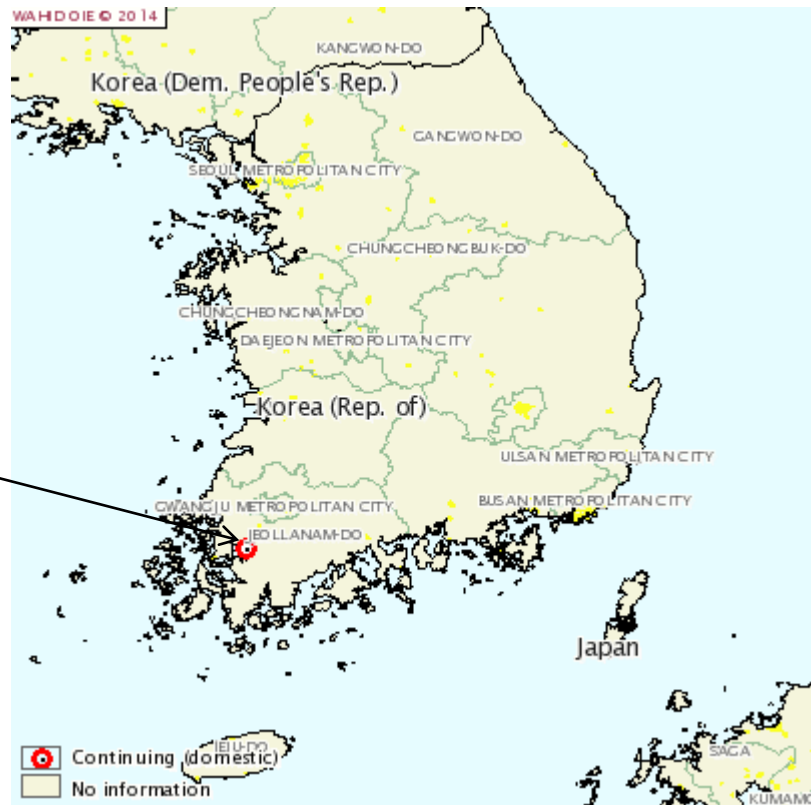
- ・宿主野生動物のコントロール
- ・淘汰
- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・ゾーニング
- ・施設等の消毒実施
- ・発生に対応したワクチン接種禁止
- ・患畜を治療対象としない

### 【診断】

- ・診断施設：農林畜産検疫本部（国立研究所）
- ・診断方法：リアルタイムPCR、RRT-PCR、ウイルス遺伝子配列確認、ウイルス分離  
（いずれも陽性、9月25日）

【本報告における発生地点】

2014年9月24日  
全羅南道 靈岩郡  
肉用あひる農場1戸



【注意】

韓国農林畜産食品部は、発生農場周辺の調査・殺処分中に確認された陽性例を発生件数の集計に入れておらず、OIE報告にも含まれていません。

2014年1月以降の韓国における高病原性鳥インフルエンザの発生情報等は、当省ウェブサイトでご覧いただけます。

- ・韓国における高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)の発生状況(2014年1月～)  
([http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/pdf/korea\\_hpai.pdf](http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/pdf/korea_hpai.pdf))
- ・過去の韓国当局のプレスリリース等(高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型関連))  
([http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/korea\\_HPAI\\_H5N8.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/korea_HPAI_H5N8.html))